

政策評価調書(24年度実績)

政策名	情報通信基盤の整備とIT化の推進	政策コード	Ⅲ-5	関係部局名	商工労働部、総務部、企画振興部
-----	------------------	-------	-----	-------	-----------------

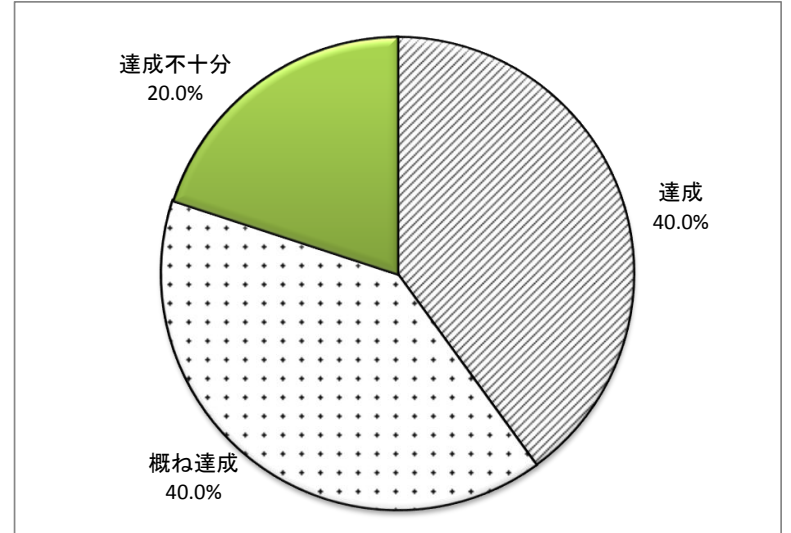
【Ⅰ. 政策の概要】

超高速ブロードバンドサービスの提供地域や携帯電話通話エリアの拡大等による情報通信基盤の地域間格差の是正や、電子自治体の構築、県民生活における情報活用能力の向上を図る取組などを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	情報通信基盤の整備促進	達成	A
2	県民生活の情報化推進	概ね達成	B

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



達成	概ね達成	達成不十分	著しく不十分	指標合計
2	2	1	0	5

【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

情報通信基盤の整備は、県民生活全般の利便性の向上だけでなく、企業活動や商業の振興等の施策を下支えするためにも必要不可欠となっている。そのため、県単独事業や国の補助事業の積極的な活用により、ブロードバンドサービスや携帯電話エリアの拡大、地域ケーブルテレビ網整備、情報通信基盤整備を推進してきたところである。

「日本再興戦略」においても、『世界最高水準のIT社会の実現』として、ITの利活用を推進するための規制・制度改革や公共データの民間開放と革新的電子行政サービスの構築、世界最高レベルの通信インフラの整備などが明示されている。

今後は、こうした国の動きも注視しながら、高速情報通信基盤の整備し、県民の情報活用能力の向上を図る必要がある。また、スマートフォンなどの情報機器の普及が進んでいることから、これらを活用した情報提供に取り組むとともに、情報セキュリティ対策や個人情報保護を推進する。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	-